

一般社団法人日本歯科専門医機構  
令和2年度第4回理事会議事録

1. 開催日時 令和2年10月1日(木) 午後1時30分～3時05分
2. 会場 日本歯科専門医機構事務所
3. 理事数(定足数)ならびに出席理事数とその氏名  
理事現在数 13名 (7名)  
出席理事数 11名  
出席者 会場参加 伊藤孝訓、今井 裕、砂田勝久、松村英雄、宮脇正和  
Web参加 浅海淳一、木本茂成、古郷幹彦、鳥山佳則、豊田郁子、  
柳川忠廣  
欠席者 丸川珠代、村上伸也  
  
陪席者 会場参加 丸山高人  
Web参加 小嶺祐子
4. 監事現在数および出席監事  
監事現在数 2名  
出席監事数 2名  
出席者 会場参加 横山敏秀  
Web参加 永井裕之 (敬称略)
5. 議長ほか  
議長は、定款31条第1項により今井代表理事が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。  
開会に先立ち、本日の理事会には、厚生労働省歯科保健課課長補佐小嶺祐子先生、顧問弁護士丸山高人先生がオブザーバーで出席する旨報告された。
6. 開会の辞  
柳川忠廣副理事長が開会を宣し開会した。
7. 挨拶  
今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。  
また、小嶺祐子厚生労働省課長補佐の挨拶があった。

## 8. 令和2年度第3回議事録の承認について

伊藤総務理事より令和2年度第3回議事録を説明し承認された。

## 9. 報告事項

### 1) 庶務報告について

伊藤総務理事より2020年4月1日～2020年9月18日までの庶務報告がなされた。古郷理事より日本口腔外科学会からの書面による問い合わせに書面で回答した旨も庶務報告に記録するよう要望があった。

### 2) 会計報告について

木本財務理事より2020年度8月次決算書について報告がなされた。

松村理事より会費の請求時期と納入期限についての質問があり、木本理事より2月初旬に次年度会費を請求し、3月が納入期限（会費規程）と回答された。

### 3) 社員学会との意見交換会について

伊藤総務理事より資料4をもとに社員学会との意見交換会を実施した旨報告された。また、下記の主な質問内容等について報告がなされた。

①総合歯科診療の専門性について

②学術大会開催時の研修会は共通研修として認められるか

③新たな5つの基本領域の専門医の認証作業の進捗状況について

### 4) 新たな歯科専門領域のグループ連携に関する意見交換会

伊藤総務理事より資料5をもとに連携グループに関する意見交換会を実施したことが報告された。今後、第2回目の意見交換会を実施する旨報告された。また、今井理事長より資料5の連携グループの専門医名称に（仮称）を付け加えるよう訂正があった。

### 5) 共通研修について

伊藤総務理事より資料6をもとに説明された。また、丸山共通研修認定小委員会委員長より日本歯周病学会と日本歯科放射線学会から共通研修申請書の提出があり、委員会を開催し審議した結果、基本的には問題ないが、申請書を一部修正することで承認されたことが報告された。また、古郷理事より各学会が学術大会時に開催する研修会は、専門性に偏った共通研修になっているとの発言があった。今井理事長より本機構が基本的な内容に関する共通研修を企画し、年明けにはWebを用いて実施する予定であると発言された。

## 10. 審議事項

### 1) 利益相反管理規程（案）について

丸山顧問弁護士より資料7をもとに利益相反管理規程（案）について説明された。鳥山副理事長より本規程の第4条7号に金額の設定が必要と思うので細則を作る

ことの提案があった。これに対し、丸山顧問弁護士より第4条7号の各類型ごとに細則を作成することが提案され、細則の作成を条件に承認された。

2) 利益相反管理委員会の設置について

丸山顧問弁護士より資料8をもとに利益相反管理委員会規程について説明された。今井理事長より委員長には丸山高人顧問弁護士、委員には砂田勝久理事、伊藤孝訓理事が推薦され、委員会の設置と委員の選任について全員一致で承認された。

3) 運用審査について

今井理事長より、2019年度の運用審査が新型コロナウイルス感染症問題で延期されていた広告可能4学会の審査が再開された。専門医申請学会評価認定委員会の審査報告をもとに、(特非)日本歯科放射線学会ならびに(公社)日本口腔外科学会の運用審査した結果、2学会の専門医制度が適正かつ公正に運用されていることで承認された。なお、歯周病学会、小児歯科学会については次週委員会にて審査予定であること、その結果をもって、改めて理事会(メール会議)で審議予定との説明があった。また、今井理事長より認証書の発行について、全ての認証が終わり次第、厚生労働省に確認に伺う予定であると発言された。

4) 今後の会務運営について

①在り方委員会(仮称)の設置について

今井理事長より整備指針等の見直し、予算編成の在り方等の検討のため臨時に在り方委員会(仮称)の設置について説明され、承認された。なお、委員の選任は理事長に一任とした。

②総務委員会について

今井理事長より総務委員会の範囲が広すぎることで在り方を検討する必要性が提案され、一案として、総務・規約および財務担当と広報およびデータベース検討担当の2つの委員会に分離することが説明された。これについて基本的に承認され詳細には総務委員会にて協議することになった。

## 11. 協議事項

1) 実務者会議の設置について

今井理事長より当機構の活動、事業計画等を検討するため、今井理事長、伊藤総務理事、木本財務理事、横山監事、丸山顧問弁護士の5名による実務者会議を設置することが提案され承認された。

2) 本年度予算の組み直しについて

今井理事長より本年度予算についてCOVID-19問題でWeb会議となり理事会・委員会等の開催経費縮小されているため、学会規模※1の経費を申請時・更新時のみとする等の工夫が可能である旨が説明され、予算(案)組み直しについて理事会で審議したい旨提案され承認された。なお、この予算は今年度のみとし、在り方委

員会にて今後の検討をお願いしたい旨発言され了承された。また、丸山共通研修小委員会委員長より、共通研修認定料についても検討をお願いしたいと発言された。

3) 新たに創設される5つの歯科専門医領域について

今井理事長より今後のスケジュールと進捗状況について報告された。

4) 各委員会の運営について

①評価認定委員会

今井理事長より評価規程の見直しをお願いしたい。

②制度整備委員会

今井理事長より5学会専門医領域の検討をお願いしたい。

③総務委員会

今井理事長より上記の審議事項4)②承認された事項についての検討が諮問された。

12. 閉会の辞

鳥山副理事長から、議題の審議等を終了した旨を宣し閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条2項に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和2年10月19日

議長・議事録作成者  
理事長 今井 裕 ①

監事 横山 敏秀 ①

監事 永井 裕之 ①